

# 病害虫診断 検体の送付方法

【基本】根を含めた植物全体・複数株・袋に入れて密封

## ① 検体の採取

OK



被害が初期～中期の株を選ぶ



NG



枯死・乾燥が進んだ検体では十分な調査が困難な場合があります

OK



根を含めた株全体を複数株(目安:2~3株)採取する

★果樹や大型の株(ナス、トマト等)の場合は、被害部位を含め可能な範囲で大きく採取してください

NG



NG例  
葉片1枚のみ

## ② 梱包(乾燥の防止)



根は洗わなくてOK



根や切り口を水で十分に湿らせたペーパー等で包む



根部をビニール袋で包む(茎葉部への土の汚染を防ぐため)



株全体を袋に入れて密封する

ポット・鉢物



培地に十分に水を含ませる

果樹・限定的な被害部位



湿らせたティッシュを封入

★大きな株の場合

株が露出しないよう袋を工夫して密封してください



例: 袋を2枚組み合わせることで隙間をテープで留める



## ③ 送付

段ボール箱等に入れ、通常便でお送りください。夏季の高温期(7~9月)において、腐敗しやすい作物(シタス類・水耕栽培作物等)を送付する場合は、クール便をご利用ください。判断が難しい場合は、事前にご相談ください。

【送付先】〒441-3413 愛知県田原市六連町神ヶ谷 16-1  
イノチオ中央農業研究所 診断分析課 病害虫診断担当

【連絡先】TEL 0531-36-2011 E-mail bunsekishitu@inochio.co.jp

ポット・鉢物



倒れないように固定(天地無用)